

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成31年 2月26日

経理責任者

独立行政法人国立病院機構小倉医療センター

院長 澄井 俊彦

◎調達機関番号 597 ◎所在地番号 40

1 調達内容

- 1) 購入等件名及び数量 「 医療用液体酸素 48,680kg (単価契約) 」
- 2) 調達案件の仕様等 入札説明書による
- 3) 納入期間 平成31年4月1日から平成32年3月31日まで
- 4) 納入場所 独立行政法人国立病院機構小倉医療センター
- 5) 入札方法

入札金額については、3)に定める納入期間に行う1)購入等件名の納入に要する一切の費用を含めた額とすること。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

- 1) 独立行政法人国立病院機構契約事務取扱細則(以下、契約細則という。)第5条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ているものは、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- 2) 契約細則第6条の規定に該当しない者であること。
- 3) 厚生労働省競争参加資格(全省庁統一資格)「物品の販売：医薬品・医療用品類」のB、C又はDの等級に格付され、平成30年度の九州・沖縄地域の競争参加資格を有する者であること。
- 4) 購入される医療用消耗品を、当該入札を委任した経理責任者が指定する日時、場所に十分に納品することができる者であること。
- 5) 契約細則第4条の規定に基づき、経理責任者が定める資格を有する者であること。

3 入札書の提出場所等

- 1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先
〒802-8533
福岡県北九州市市小倉南区春ヶ丘10-1
独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター 企画課 契約係 岡島
電話093-921-8881 内線290
- 2) 入札説明書の交付方法 1)の交付場所にて平成31年3月15日17時00分まで交付する。
- 3) 入札書の受領期限 平成31年 3月 15日17時00分
- 4) 開札の日時及び場所 平成31年 3月 19日10時00分1階会議室

4 その他

- 1) 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。

- 2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- 3) 入札者に要求される事項 この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に2の3)の証明となる書類を添付して入札書の受領期限までに提出しなければならない。入札者は、開札日の前日までの間において、経理責任者から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。
- 4) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。
- 5) 契約書作成の要否 要
- 6) 契約の相手方の決定方法
契約細則第21条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を交渉権者とする。その者が複数の場合は、入札した価格の基づく交渉順位を付するものとし、最低価格で入札した者を第一交渉権者とする。第一交渉権者決定後はその者と直ちに交渉をし、契約価格を決定する。ただし、交渉が不調となり、又は交渉開始から10日以内に契約締結に至らなかった場合は、経理責任者は交渉順位に従い、他の交渉権者と交渉することができる。
- 7) 詳細は入札説明書による。

入札説明書

独立行政法人国立病院機構小倉医療センターの入札公告（平成31年2月26日付 購入等件名及び数量「医療用液体酸素 48,680kg」）に基づく入札に参加しようとする者は、この入札説明書を熟知のうえ参加すること。

1. 入札及び契約に関する事項

(1) 経理責任者

独立行政法人国立病院機構小倉医療センター

院長 澄井 俊彦

◎調達機関番号 597 ◎所在地番号 40

2. 調達内容

- (1) 購入等件名及び数量 医療用液体酸素 48,680kg
- (2) 調達案件の仕様等 入札説明書のとおり
- (3) 契約期間 平成31年4月1日から平成32年3月31日まで
- (4) 履行場所 小倉医療センター庁舎

3. 競争参加者に必要な資格に関する事項

- (1) 厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）の「物品の販売：医薬品・医療用品類」のB、C又はD等級の登録を受け、平成31年度の九州・沖縄地域の競争参加資格を有している者。ただし、登録資格の停止を受けている期間は参加出来ない。
- (2) 購入される物品を、経理責任者が指定する日時、場所に十分に納品することができる者であること。

4. 入札及び契約手続において使用する言語および通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

5. 入札保証金及び契約保証金

免除

6. 入札方法

- (1) 入札者は入札公告及び入札説明書を熟読の上、入札しなければならない。この場合において、入札説明書等に疑義があるときは、関係職員に説明を求めることができる。ただし、入札後は、これらの不明を理由として異議を申し立てることはできない。
- (2) 入札参加者の入札金額は、納入に要する一切の費用を織り込んだ上で入札品目内訳書により品目毎の入札単価を記入するものとする。
- (3) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるか問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (4) 入札書の提出方法
 - ① 入札者は、入札書（別紙様式第1号）を作成し、直接提出する場合は、封筒に入れ封

印し、かつその封皮に氏名（法人の場合は、その名称又は商号）及び「平成31年3月19日開札 医療用液体酸素の入札書在中」と朱書しなければならない。

- ② 郵便（書留郵便に限る。受領期限の17時00分までに必着のこと。）により提出する場合は、入札書等を中封筒に入れ、その封皮には直接提出する場合と同様に氏名等を記述し、(11)の提出場所宛に受領期限までに送付しなければならない。入札者は、提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

(5) 代理人による入札

- ① 代理人が入札する場合には、委任状を別紙様式第2号により作成し、入札時に提出しなければならない。
- ② 入札者又はその代理人は、本件調達に係る入札について他の入札者の代理人を兼ねることができない。

(6) 入札金額の内訳書の提示

- ① 落札者に対し、入札書に記載される入札金額に対応した内訳書の提出を求めることがあるので準備すること。内訳書の様式は適宜とする。

(7) 入札に関する注意事項

- ① 入札者は、「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
- ② 入札者は、入札にあたって、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格又は入札意志についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。
- ③ 入札者は、落札者の決定前に、他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。

(8) 資格決定通知書

入札者は3(1)による資格決定通知書の写しを入札書等と同時に提出しなければならない。

(9) 入札書等の提出期限 平成31年 3月 15日 17時00分まで

(10) 入札書等の提出場所 〒802-8533

福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1

小倉医療センター 企画課 契約係 岡島

7. 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札書は、無効とする。

- (1) 入札公告及び前記3(1)に示した競争参加資格のない者が提出した入札書
- (2) 委任状を提出しない代理人が提出した入札書
- (3) 金額等を訂正した入札書、また、それ以外の訂正について訂正印のない入札書
- (4) 誤字、脱字等により意思表示が不明確な入札書
- (5) 明らかな連合によると認められる入札書
- (6) 同一の入札について、2通以上提出された入札書
- (7) 入札公告に示した日時までに到着しない入札書
- (8) 入札者に係る資格審査が開札日時までに終了しないとき又は資格を有すると認められなかったときの入札書
- (9) 入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書

8. 入札の延期等

入札者が相連合し又は不穩の挙動をする場合であって、競争入札を公正に執行することができない状態にあると認められるときは、当該入札を延期し、又は、これを取りやめることがある。

9. 開札

(1) 開札の日時・場所 平成31年 3月 19日10時00分 1階会議室

(2) 開札の注意事項

- ① 開札は、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。ただし、入札者又はその代理人
が立ち会わない場合は、入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- ② 入札者又はその代理人は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない
- ③ 入札者又はその代理人は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員のもと
に於て競争参加資格を証明する書類、身分証明書又は入札権限に関する委任状を提示
又は提出しなければならない。
- ④ 入札者又はその代理人は、契約担当者等が特にやむを得ない事情があると認めた場合
のほか、開札場を退場することができない。
- ⑤ 開札をした場合において、入札者又はその代理人の入札のうち、予定価格の制限に達
した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。

10. 落札者、契約価格の決定

- ① 3の競争参加資格をすべて満たすと、病院長が判断しうる書類を添付して、入札公
告及び当該入札説明書に従い入札書を提出した入札者であって、予定価格の範囲内で
最低価格をもって有効な入札を行った者を第1交渉権者（以下「落札者」という）と
し、入札額に従い交渉順位を付します。
- ② 落札者となるべき同価の入札をした者が、2人以上あるときは直ちに当該入札者の
くじ引きで落札者を定めることとする。
- ③ 落札者には、直ちに交渉日時を通知し、契約価格を交渉により決定します。
- ④ 交渉場所は、いずれも当院応接室、交渉出席者は1名となります。
- ⑤ 落札者が次の各号に該当する場合は、直ちにその地位を喪失することとなり、その
者との交渉は打ち切りとなります。
 - 一 他の交渉権者の交渉を妨害した場合。
 - 二 交渉の妨害、契約手続の遅延を目的として交渉権を得た場合。
 - 三 他の交渉権者と連合した場合。
 - 四 交渉を拒否した場合。
 - 五 整然・平穏たる交渉を破った場合。
 - 六 通知した交渉日の翌営業日を超える順延又は変更した交渉日の再順延を申し出た
場合。
 - 七 交渉中に辞退を申し出た場合。
 - 八 当初入札額を下回る価格を提示しない場合で、その理由を説明できない場合。
 - 九 病院長において交渉が膠着状態に陥ったと判断した場合。
 - 十 交渉開始日から起算した2営業日の16時までに契約価格が決定しなかった場合。

11. 2ヶ年連続して一者応札・応募となった案件の公表

2ヶ年連続して一者応札・応募となった案件については、「独立行政法人の契約状
況の点検見直しについて」における改善状況のフォローアップについて」（平成24年
9月7日総務省行政管理局長事務連絡）において、一件ごとに契約の概要や、一者応
札・応募の改善に向けた取り組み内容を記載した個表を作成し、国立病院機構本部の
ホームページで公表することとする。この個表は、一者応札となった場合には、契約
業者名も含めて公表する。

1 2. 契約書作成

契約締結にあたっては、別紙の契約書（案）に基づく契約書を作成する。

1 3. 契約の解除

次の各号の1つに該当するときは、契約を解除する。

- ① 納入日時の延期を許可した場合を除き期限内に履行されないとき。
- ② 病院長において相手方が完全に契約を履行する見込みがないと認めたとき
- ③ 相手方が病院長の書面による承認を得ないで、第三者に契約の履行を委任し、又は契約により生じる権利及び義務を譲渡し、又は承継させた場合。

1 4. 支払の時期

支払方法等の詳細については別紙の契約書（案）にその内容を記載する。

1 5. 紛争の解決

紛争又は疑義を生じた場合には、必要に応じて病院長、相手方協議のうえ選定した者に調停を依頼する。

1 6. 契約に対する苦情の受付期間

本契約に対する苦情については、その原因となる行為の発生から2週間以内にお願ひします。この受付期間経過後についての苦情は受け付けられませんのでよろしくお願ひします。また、受付期間内であっても、直接に利害のない方による苦情はお受け出来ません。

1 7. 結果発表

契約交渉が整った場合は、国立病院機構小倉医療センターにかかる当該契約の予定者の名称にいて当院ホームページに掲示します。

1 8. その他

本入札説明書、契約書その他疑問点についての、照会先は以下のとおりとする。質問等は、文書により提出をお願いします。

独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター

企画課 契約係 岡島

TEL 093-921-8881

FAX 093-922-5072